

児童発達支援事業所「デイジーハウス」 支援プログラム



【私たちのテーマ】

「ありのままを、大切に育む場所」
～小さな一歩も、大きな笑顔も～その子らしい姿を受け止め「できた！」と一緒に喜び合います

- ・ありのままを尊重
個性やペースに合わせた、無理のない支援を行います。
- ・ありのままいられる場所
気持ちや表現を受け止め、笑顔で過ごせる環境を整えています。
- ・ありのままから育つ
できることをすこしずつ広げながら、自信と成長につなげていきます。
- ・ありのままを認める
友だち・スタッフ・家族・地域の方々と関わりながら、人間関係を学び、みんなのありのままを大切にしています。

デイジーハウスでは、こどもの発達段階と特性をふまえた発達支援を行います。
また、5領域に沿った支援課題を設定し支援を行っています。



☆小集団の活動

友だちや先生を意識しながら同じ空間で過ごす・遊ぶ

- ・楽しさを共有し仲良くなる
- ・簡単な約束やルールを知る、守る
(順番を待つ、勝ち負けがあることを知る)

活動 おあつまり

活動	おあつまり
朝の会	帰りの会
① リズム活動	① クラスでのはなし(発表)
② あいさつ	② リラクゼーション
③ 名前呼び	③ 絵本(読み聞かせ)
④ 健康観察	④ あいさつ
⑤ 今日の話	

ごっこ遊び、大型積み木、サーキット、リズム遊び、集団ゲーム遊びなど

5領域

健康・生活 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性

☆運動遊び

身体をたくさん動かしてあそぶ

- ・動きや力の強さをコントロールできるようになる
- ・体幹や筋肉の使い方を意識することで、体の動きを止めることができる
- ・姿勢を保持し、着席することができるようになる着席することができるようになる

活動・よく見る、模倣する(目で追う)

追いかっこ・トランポリン・ダンス(音楽に合わせて踊る、見本を見ながら動きを模倣する)、バランスボール 平均台やマットを使ったサーキット、フラフープ、なわとび など

5領域

運動・感覚 認知・行動 人間関係・社会性

☆感覚遊び

視覚、聴覚、触覚などの感覚を働かせて楽しむ

- ・色々なことに気づく
- ・色々なことに興味を持つ
- ・身体の動かし方を知る

活動

水遊び、砂遊び、泥遊び、粘土、新聞紙遊び、お絵描き
塗り絵、制作活動、パズルなど

5領域

運動感覚・認知・行動・人間関係・社会性

☆個別の活動

自分の好きな遊びを選び、集中して遊ぶことで満足感を得る

- ・満足するまで遊びこむことで情緒が安定する
- ・自分の気持ちを伝えられるようになる
- ・イメージが広がり人とのやり取りが楽しくなる
- ・自信が付き、色々なことに挑戦する気持ちの土台になる

活動

見立て遊び、パズル、絵画、制作、絵本、玩具、積み木など

5領域

認知、行動・言語、コミュニケーション